

まなびい 8



最上教育事務所社会教育課 発行 【お問合せ：Tel 0233-29-1441】

新年明けましておめでとうございます

令和7年（2025年）がスタートしました。今年も「まなびい8」をよろしくお祈りします。

家庭教育に関する講座について



県や市町村では、保護者に対して、家庭教育支援に関する学習の機会を提供しています。内容は、「親のかかり方」「性教育」「生活習慣全般」「メディアやスマホ利用」など、依頼者のニーズに応じて様々なテーマで開催されています。特に、「やまがた子育て講座」「幼児共育ふれあい広場」は、小・中・義務教育学校や、保育所・こども園を会場に開催しています。保護者の研修の場として大変有意義な機会となっています。講師は、主に山形県家庭教育アドバイザーが務めています。講演内容や講師の選定などについて、お困りの際には教育事務所に相談くださると、アドバイスさせていただきます。来年度の実施に向けて、学校、保育所等と市町村教育委員会との連携の下、ぜひご検討ください。



◆やまがた子育て講座

保護者に対しての学びの機会を提供するために、主に、小・中・義務教育学校を会場に、家庭教育・子育てに関する講座を実施しています。

- 開催例
- ① 学年懇談会で「思春期の子ども」をテーマに講演会を実施
 - ② 給食試食会で集まった1年生の保護者を対象に親子エクササイズ
 - ③ PTAの研修会で講演会を実施

◆幼児共育ふれあい広場

主に幼稚園や保育所を会場に、「人やモノ、自然とのかかわり」と、地域のかかわりを大切にした親子の体験的な活動等を実施しています。

- 開催例
- ① 親子で味噌作り体験
 - ② 親子でリトミック
 - ③ 親子で陶芸教室
 - ④ 親子でクリスマスコンサート鑑賞



令和6年度 総合型地域スポーツクラブ

指導者スキルアップセミナー

令和6年11月30日（土）に大蔵村赤松生涯学習センターにて、最上地区総合型地域スポーツクラブ指導者スキルアップセミナーを開催しました。当日は最上管内の総合型地域スポーツクラブ関係者、スポーツ推進委員、教育委員会職員等31名が参加し、講義と実技を通して指導者同士の交流とスキルアップを図りました。

研修では、はじめに岩手県総合型地域スポーツクラブ連絡協議会代表理事の浅沼道成氏より「次世代に向けた指導者育成～プレイヤーの成長を支援するために～」と題し、コーチングの視点として、「指示」「質問」「提案」「委譲」を意識していくこと、プレイヤーと共に成長していくこと等について講義をしていただきました。後半は実技でフロアゴルフを体験しました。NPO法人Oh蔵SPORTの柳田一義氏と菅野明氏を講師に、プレイを楽しみました。冬季間も様々な運動を通して、体と心を健康にしていきたいと思います。



令和6年度 日本スポーツ協会公認 スタートコーチ（ジュニア・ユース）養成講習会

令和6年10月20日(日)、11月23日(土)に、標記講習会を開催しました。今年度からは『スタートコーチ(ジュニア・ユース)』という名称となり、“地域クラブ”の指導にかかわる方々にも認知、受講しやすいようになるとともに、県内全てのコースで事前にオンライン学習をし、テストに合格した受講者が会場に参集し総合講義を受け、グループワークをする形式に変更となりました。

講師は、戸沢村スポーツ少年団本部長の市川泰博氏から総合講義を、グループワークをスタートコーチインストラクターの委嘱を受けた方々から務めていただきました。最上地区から受講修了した方は、2つのコースで32名となりました。他地区からの受講者も多数おり、積極的にグループワークに参加する姿が見られる活発な講習会となりました。また、資格の有効期間は4年間となり、今年度受講修了された方については、令和7年10月から令和11年9月末までとなります。(令和7年4月から指導者登録が可能)

※令和8年9月末が有効期限となっている方については、令和7年に開催される更新研修を修了することで、更新登録案内が届きます。資格を取った後も、スポーツ協会やスポーツ少年団が開催する講習会や研修会に参加し、研鑽を積み、スポーツ少年団の発展に繋がっていただきたいと思います。

※資格については、右記二次元コードからJSPOのページを確認してみてください。→



総合型地域スポーツクラブスポーツ交流会

令和6年11月9日(土)に大蔵村赤松生涯学習センターにて、総合型地域スポーツクラブ最上地区協議会を開催しました。当日は最上管内の総合型地域スポーツクラブ、スポーツ推進委員等27名が参加し、『ピククルボール』を通して、交流を図りました。

講師を務めていただいた、ピククルボールやまがたの方よれば、アメリカ発祥のスポーツの“ピククルボール”は、日本でもテレビ等で取り上げられ、競技人口が年々増加しているスポーツとのこと。バドミントンのコート程度の広さがあればでき、老若男女が楽しみ、運動量も確保出来るなど、山形の冬の活動にも取り入れられるとても楽しめるスポーツでした。



1月の事業予定

17日(金)	県自作視聴覚教材コンクール審査会 (遊学館)
21日(火)	令和8年度開催の東北地区スポーツ推進委員研修大会に係る準備委員会② (オンライン)
30日(木)	県社会教育連絡協議会第2回理事会 (遊学館)

2月の事業予定

2日(日)	最上地区ヤンボラ交流会&フェスティバル (ゆめりあ) 地区自作視聴覚教材コンクール表彰式 (ゆめりあ)
7日(金)	成人期・高齢期教育研修会 (オンライン)
15日(土)	県自作視聴覚教材コンクール発表会・表彰式 (ゆめりあ)
18日(火)	第2回市町村社会教育主管課長会議・第2回最上地区生涯教育推進協議会幹事会 (最上総合支庁) 県スポーツ推進委員協議会理事会④ (オンライン)
21日(金)	第2回最上地区生涯教育推進協議会理事会 (オンライン)
26日(水)	県地域青少年ボランティア推進会議 (県青年の家)
27日(木)	最上地区ヤングボランティア運営会議② (ゆめりあ)



最上教育事務所 社会教育課ホームページ

最上教育事務所 検索

過去の「まなびの8」も
見られます。



名前:もがみる 最上エコボリスの実現
—豊かな自然 輝くもがみ—

社会教育事業に関する情報

- ・最上の社会教育の重点
- ・やまがた子育て5か条
- ・家庭教育出前講座
- ・生涯学習 生涯スポーツ
- ・ふるさと塾出前講座・地区大会
- ・自作視聴覚教材コンクール
- ・地区ボランティア交流会
- ・最上の社会教育 ほが